

令和4年度ふるさとぎふ振興寄付金

令和4年度ご寄附いただいた金額 135,747,131円 4,715件

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のために使わせていただきました。心より御礼申し上げます。今後も、岐阜県の応援をよろしくお願いいたします。

寄附金活用先事業の実績



コロナ対策（ウィズコロナ）

～コロナ禍における介護施設の職場環境整備～

4,580,000円 174件

介護現場の業務効率化・負担軽減を図るため、県内の242介護事業所に対し、介護ソフトやICT機器の導入に係る経費へ補助を行いました。

デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

～デジタル人材の育成～

2,145,000円 94件

デジタル社会で必要になるIT基礎に関する講座をeラーニングにより提供することで、大学生等が自己の時間を有効に活用して受講できるよう実施しました。全6講座に対し103名（延388名）の受講があり、県内企業のデジタル人材育成に寄与することができました。

SDGs推進に向けた取組みの展開

～オール岐阜による持続可能な社会づくり～

2,722,650円 91件

持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを「オール岐阜」で進めていくため、フォーラムやセミナーを開催しました。また、「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員（企業・団体、市町村）が実施する普及啓発活動を64件支援しました。

脱炭素社会ぎふの実現

～オール岐阜での取組みと環境教育の推進～

1,500,000円 63件

事業者の温室効果ガス削減への取組を促進するため、専門家を24社に派遣し技術的な助言を行ったほか、業種別セミナーを4回開催しました。環境保全にかかる普及や活動を実施している環境の専門家等を環境教育推進員として、岐阜県内に所在する学校、企業等に83回派遣し、参加人数は4,483人でした。



「SDGs 未来都市」
岐阜県

寄附金活用先事業の実績

子どもたちの豊かな心を育む

～地域に根ざした探究的学習やふるさと体験学習などの推進～

17,980,000円 674件

探究的な学習を通して、生徒が自発的に地域課題の魅力向上と課題解決に向けた方策について深く考えるとともに、地域と連携した活動や発表、情報発信等を通してふるさとに対する意識や関心を高めました。



子どもを産み育てやすい地域づくり

～多胎児家庭の負担軽減を支援～

6,170,000円 259件

多胎児を妊娠中の方や育児中の家庭を対象に、多胎児の出産育児経験者等による訪問支援や親子教室の開催など、妊娠期から育児期までの切れ目ない支援により、多胎児妊娠中の方、育児中の方の不安の軽減やピアサポートをすることができました。



空・宇宙への挑戦！

～宇宙博（そらはく）を拠点とした子どもの夢づくり～

2,100,000円 86件

子どもたちに航空宇宙への関心や興味を持ってもらうため、専門家による講演会や特別企画展、体験教室の開催等、国内唯一の航空と宇宙の本格的な専門博物館に相応しい取組みを行いました。



障がい・性差・年齢に関わらず活躍できる社会

～中高年齢者を介護人材として育成～

630,000円 31件

県内5圏域において介護に関する入門的研修を実施し、59名が修了しました。また、修了者と介護事業所とのマッチング支援を実施し、14名がマッチングし、ケアパートナーとして介護現場で従事しています。



医療・介護サービスの充実

～医療的ケア児者とその家族を支援～

4,470,000円 182件

医療的ケアを要する在宅小児・障がい児者を短期入所等により受け入れた19事業者に対して補助し、障がい児者とその家族の休息を支援しました。

・利用者数：169人、利用日数：延べ5,047日



寄附金活用先事業の実績

貧困からの脱却・虐待防止・犯罪被害者の支援 ～親元で生活できない子どもを支援～

3,570,000円 90件

親元で生活ができない子どもを、家庭的な環境で養育するため、里親のリクルートから、研修、子どもとのマッチング、委託後の訪問支援など、切れ目のない一貫した支援体制を構築し、里親支援を行いました。

- ・里親等支援（電話、来所、訪問等）件数：延べ1,972件

里親が育てる。
社会が支える。



災害と危機事案に強い岐阜県づくり ～消防団員確保の取組みを応援～

1,370,000円 62件

過疎地域の消防団員を新たに雇用し、地域防災力の強化に貢献いただいた5企業に報奨金を交付しました。新たに7名の団員が過疎地域の消防団に入団されました。また、県消防協会が実施する消防団員の加入促進を目的とする事業に対して交付金を交付することを通じて、消防団が行う消防団員確保の活動等を支援しました。



「清流の国ぎふ」文化・芸術・ブランドの創造・伝承 ～伝統文化の保存と伝承～

1,550,000円 76件

歌舞伎、文楽・能、獅子芝居の保存・振興のための大会・公演や伝承教室を行う保存・振興団体に対して、その費用の一部を県が補助しました。各大会・公演の入場者数は合計約1000人、伝承教室の参加団体は延べ41団体、参加人数は延べ5,223人でした。



清流を守り、活かし、伝える ～清流長良川あゆパークを活用した地域の魅力発信～

2,640,000円 121件

清流長良川あゆパークに約11万7千人が来場し、県内小学校、中学校、高校の153校に対して世界農業遺産「清流長良川の鮎」について学べる体験学習企画を体験する機会を提供し、長良川環境、生活、文化などを発信しました。



寄附金活用先事業の実績

美しく豊かな環境の保全・継承 ～清流の国ぎふの自然環境の保全～

6,711,481円 187件

清流の国ぎふ森林・環境税を活用した、27事業について実施・支援し、緑豊かな清流の国ぎふづくりを推進しました。

【環境保全林整備事業】水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林について公益的機能の維持増進を図るため市町村や林業事業者等が行う間伐への支援。

【清流の国ぎふ地域活動促進事業】清流の国ぎふ森林・環境税の趣旨に則って、県民等が自ら企画立案して実行する事業の支援。



未来につながる農畜水産業づくり ～ぎふで新たに農業を始める方を支援～

1,530,000円 61件

県内で農業を始めたいと考える方を対象とした相談会を、岐阜、東京、大阪、名古屋で計14回開催し、220人の相談に対応しました。また、実際に現地を体感したい方を対象にした、1泊2日の体感ツアーに8人、短期研修に4人を受け入れました。



「スポーツ立県・ぎふ」の推進 ～生涯にわたる健康と生きがいつくりのスポーツ推進～

330,000円 21件

市町村や競技団体が開催をする26件のイベント・大会に支援し、多くの県民が新たにスポーツを始める機会やスポーツを継続して行える機会を提供することができました。



FC岐阜を応援 ～FC岐阜の活動支援～

1,010,000円 38件

メイン自由席（小中高）1,835枚、メイン自由席（一般）200枚を購入し、児童養護施設の子供達や障がい者アスリート等をFC岐阜ホームゲームに招待。地域スポーツの振興とFC岐阜の活性化に寄与しました。



寄附金活用先事業の実績

観光振興・国際交流の着実な推進 ～広域周遊観光の促進と国際交流の深化～

4,580,000円 123件

・関ヶ原古戦場をフィールドとした3日間にわたる大規模イベント「大関ヶ原祭2022」を開催し、観客総動員数は約51,300人となりました。また、県内外の戦国・武将イベント（計29日間）にて展示やパンフレットの配布を行うなど、近隣県との相互出展を行いました。

・世界の岐阜県人がつながることを目的に、2021年に設立された岐阜県人会インターナショナル（GKI）の第一回世界大会が岐阜市内で開催されました。世界各地から26の県人会が参加し、記念式典や文化体験ワークショップ等を実施。対面、オンラインで延べ2,200人が参加されました。



岐阜県のためになるなら何でも支援

63,218,000円 2,167件

移住定住の促進など、「誰もが暮らしやすい地域づくり」、外国籍の方など、「誰もが活躍できる社会の確立」といった岐阜県を豊かにするための事業実施に広く活用させていただきました。

ウクライナ避難民への生活支援 ～岐阜県に避難された避難民の方を支援～

6,940,000円 115件

岐阜県ウクライナ避難民支援協議会を通じ、県内ウクライナ避難民の方に対して見舞金（四半期毎に5万円/人）をお渡ししました。令和5年3月末時点で県内には7家族17名の方が避難しており、引き続き支援を実施する予定です。

